

石狩市浜益区
地域協議会広報

浜地協

だより

《発行》浜益区
地域協議会事務局
〈支所地域振興課〉

Tel79-2029

Fax79-3702

[VOL169]

令和4年度 浜益区地域協議会 第8回

【と き】 令和5年1月23日(月)
18:00～19:12

【と ころ】 浜益支所(庁議室)

【委 員】 〈出席〉 9名 〈欠席〉 4名

【傍 聴】 2名

第9回

【と き】 令和5年3月13日(月)
18:00～19:23

【と ころ】 浜益支所(庁議室)

【委 員】 〈出席〉 8名 〈欠席〉 5名

【傍 聴】 4名

・会議の概要を掲載しています。

・詳細は、市ホームページで公開中です。

第8回、第9回協議会については、関連性が深い事項が多かったため、まとめてお伝えいたします。

主な内容は、次のとおりです。

報告事項

地域おこし協力隊

及び集落支援員について

浜益区地域おこし協力隊について、井上優太隊員の任期継続と、協力隊募集結果を報告しました。

これまで、1月に東京で行われた移住イベントの参加や、2月には浜益暮らしを1か月間体験する 協力隊インスターンの取り組みと2泊3日で浜益の観光イベント運営等に携わる おためし協力

隊」の実施状況を報告しました。地道な募集活動から、1名の応募に繋がり、先に新聞報道がありましたとおり、多賀谷綾乃(たがやあやの)さんが浜益区地域おこし協力隊に加わりました。広報いしかり5月号にて紹介記事が掲載されます。



集落支援員については、柿岡支援員と、川村支援員の2人が移住定住デー

ネットワークや

集落点検、歴

史文化の伝承

や地域と学校

を繋ぐ取り組みを継続して

展開していきます。

ます。



協議事項

高齢者に優しい

まちづくりに関する意見交換

浜益冬のあんしん事業おためし編」

の実施結果について

令和5年1月27日(金)と2月22日(水)の2日間、カフェクローバー前と浜益ベースを試験区と設定し、戸別排雪事業の事業化へ向けたデータ収集のため実証実験を行いました。



○カフェ・クローバー

○浜益ベース

カフェクローバーでは、建物の前にたまっていた歩道の雪を、浜益ベースでは、屋根から落ちた雪を建物の前に出し排雪を行いました。

ホイールローダーについては、浜益の方からお借りしたうえで、佐藤副会長に操縦を依頼し、4tダンプをスポットリースで借上げ、安全確認誘導、雪の掻き出し作業等については、渡邊会長をはじめ支所職員も参加して、排雪作業にかかる時間、



労力、雪の運搬回数等を記録しました。実証実験で得られたデータをもとに、事業化するにあたって浮き彫りになった課題として、①家の周りにたまった雪を掻き出すことを対象とする、人手不足の問題がある。②重機の確保について、区内で調達できなければ、運搬費用等の間接的経費がかさむ。③事業実施主体について、利用者から料金を頂いてサービスを提供することとなるため、企業やNPO法人が実施主体となるのが望ましい。④作業員の確保の問題。⑤事業開始に伴う初期投資が必要。⑥事業を持続可能とする料金や対象者の範囲の設定が必要等です。

委員の皆様の意見として、事業継続のため企業やNPO法人が関わるのであれば、高齢者向け等の制約をなくさなければ経営が成り立たないのではないかと。高齢者等福祉除雪サービスと住み分けるための線引きと協力は必要。作業量を考えると人件費を含めた経費の圧縮は難しく、事業の効率化と、収入と経費のバランス、各地域の除雪事情に合わせた対応等、更なる工夫をしなければ事業化は難しい等の意見をいただきました。

今後も地域協議会で協議を重ね、創意工夫をし、実現と継続が可能な手法等について検討を重ねて参ります。

④その他 エネルギー供給の 強化に関する意見交換

一般社団法人バイオマス発電事業者協会が来庁し、浜益区におけるエネルギー供給の強化について説明がありました。

災害等で停電が発生した時に、再生可能エネルギーを使って電力供給ができる仕組みがあれば、非常時の最低限の安心、安全が確保できるのではないかといいことです。

再生可能エネルギーとは、太陽光や風力発電等が思い出されますが、主にバイオマス発電に関する説明がありました。

バイオマス発電とは、生物資源を直接燃焼したり、ガス化するなどして発電する方式です。また、燃焼させるため、カーボンニュートラルの考え方から環境にも優しく、熱源の確保にも有用で、発電の際に発生する熱で湯を沸かし、給湯や暖房にも使用できます。

使用する燃料は、主に木質を使用し、風倒木や選定された枝、除

間伐で発生する放置材等を使用するため、山の手入れにも有用とのことでした。

デメリットは、大規模発電所と違い運用が難しく、電力価格が高くなりやすいことから、有事に避難所等へ電力供給を考えていると説明を受け、意見交換をしました。

・2月に開催された「スノーシューで訪ねる黄金山イチイの木ツアー」について、浜益観光まちづくり推進協議会より報告がありました。事前準備から当日の運営に至るまで、50名ほどの地域の方々の協力もあり大盛況

のうちに終えることができた。ご協力いただいた皆様に感謝したいとのことでした。

・3月、浜ワークに3人目の方が仲間入りしました。バイタリティのある40代の女性で、浜益にもすぐに馴染んでくれると思いますとのことでした。

・柿岡集落支援員より、浜益に住みたいというお問い合わせを受ける機会があり、地域にお住いの皆さんから空き家情報を提供いただきたいとのことでした。

浜益区の人口・世帯数（3月末現在）

人口 (人)	【57,796】 1,099	<▲81> <▲2>
男 (人)	【27,962】 512	<▲31> <1>
女 (人)	【29,834】 587	<▲50> <▲3>
世帯数 (戸)	【28,479】 685	<42> <0>